



JA くまがや箱田直売所での販売の様子

頑張ってます!!未来の国産純粋種豚生産者

埼玉県立熊谷農業高等学校「彩の国黒豚」の豚肉販売が行われました。

埼玉県立熊谷農業高等学校(埼玉県熊谷市 校長 梅澤 仁)では、令和2年度より彩の国黒豚倶楽部(会長 橋本雄二)へ特別会員として加入、パークシャー種を導入し生徒が「彩の国黒豚」の生産に取り組んでいます。令和3年5月2日(日)、市内スーパーにて初めて出荷した『彩の国黒豚』の販売がありました。

肥育にあたり季節の変わり目には特に注意を払い、豚の体調・体重管理を行われた、生徒の愛情がたっぷり注がれすくすく元気に育った『彩の国黒豚』が出荷されました。

担当した生徒は「私達が『彩の国黒豚』を肥育し、販売することで、少しでもブランドの認知度を上げたい。これからは『彩の国黒豚』を育てることで一般消費者へのアピールを続けていきたい。」と熱心に語っていました。

発売当日は肥育担当した生徒が店舗を訪問し、店側の協力のもと精肉加工からお客様に実際に手に取って頂くところまで見学をしました。

実際に購入された方の感想です。

- ・地元で育てた豚肉が買えて嬉しいです。
- ・売場の写真を見たら生産者が地元の高校生だったので、食べてみたいと思いました。
- ・熊谷農業高等学校で育てたお米も買っているの、豚肉も買ってみたいです。
- ・今回だけでなく、また販売してほしいです。
- ・少し可哀想だけど、感謝を込めて食べたいと思います。

今回の出荷分はこの他に、JAくまがや箱田直売所でも販促販売を実施しました。

なお、次回は 11 月出荷予定とのこと。『彩の国黒豚』は見かけると購入していますが、是非、

熊谷農業高等学校生産の『彩の国黒豚』を手にしたしたいと思います!!

私達、国産純粋種豚改良協議会では、日本養豚協会と共催し種豚登録講習会をはじめ、養豚を取り扱う学校での出張授業も行っています。種豚の血統管理についての講習等ご要望ございましたら是非、御連絡下さい。また、本協議会を通じて種豚交流の相

談も受け付けております。お待ちしております。

プロにも負けない!?熊谷農業高校の彩の国黒豚枝肉の一部をご紹介します



担当した生徒自らが販売とお客様
対応しました